

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)に係る令和3年度自己点検・評価について

自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	<p>【評価結果】 十分に実施している。</p> <p>【意見】 全学科に対し、本プログラムに関わる科目を第3学年以下に必修科目として設定し、教務委員会において単位の履修状況及び単位取得状況を確認している。</p>
学修成果	<p>【評価結果】 十分に実施している。</p> <p>【意見】 本プログラムに関わる科目は、すべて必修科目及び選択必修科目として設定されており、全学生が履修する体制が確立している。</p>
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	<p>【評価結果】 実施している。</p> <p>【意見】 全科目について授業アンケートを実施しており、本プログラムに関わる科目について学生の内容の理解度が把握できる。</p>
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	<p>【評価結果】 十分に実施している。</p> <p>【意見】 全学生に対してリテラシーレベル相当の修得を推奨しており、本プログラムに関わる科目は全て必修科目及び選択必修科目としている。</p>
全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	<p>【評価結果】 十分に実施している。</p> <p>【意見】 本プログラムに関わる科目は全て必修科目もしくは選択必修科目として設定しているため、全学科において令和4年度以降の卒業生の履修率はほぼ100%となる。</p>
学外からの視点	
教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	<p>【評価結果】 -</p> <p>【意見】 令和3年度時点で教育プログラムの修了者で卒業した学生はいない。</p>
産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	<p>【評価結果】 実施している。</p> <p>【意見】 和歌山工業高等専門学校諮問委員会や機関別認証評価などの外部評価を受けている。 令和元年度に受審した機関別認証評価においても本プログラムに関わる科目を含む学校の教育研究活動等の状況について、「大学改革支援・学位授与機構が定める高等専門学校評価基準を満たしている。」との評価を受けている。</p>
数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	<p>【評価結果】 実施している。</p> <p>【意見】 授業アンケートでは、「この授業に意欲的に積極的に取り組みましたか」との設問があり、学生からの回答結果に基づいて教員が授業改善を図る体制が確立している。</p>
内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること	<p>【評価結果】 実施している。</p> <p>【意見】 授業アンケートでは、「授業中の説明はわかりやすかったか」、「授業の理解を深めるような工夫は行われるか」の設問があり、学生からの回答結果に基づいて教員が授業改善を図る体制が確立している。</p>